

## 差別のない明るい町を

女性の人権

男女共同参画社会

## 「家事について考える」



「家事を手伝う・手伝つてもらつていてる」という言葉には、家事は女性がするものという意識が見え隠れしています。男女は共に家族の構成員です。家事、子育て、介護など性別にかかわりなく

家族みんなで役割分担をして協力し合うことが重要です。

ジエンダーギヤップ指数というものがあります。これは各国の社会進出における男女格差を示す指標で、「0」が完全不平等、「1」が完全平等を意味しています。2013(平成25)年の発表では、日本は136か国中105位(2012年は135か国中101位)でした。指標の値は0.6498です。

また、平成12年に実施された市民意識調査によると、「男は仕事、女は家庭」という考え方について、「そう思う、賛成できる」が男性は21.6%、女性は10.6%、平成25年の意識調査では、男性は4.7%、女性は7.1%でした。

この数値より、男性がごく当たり前のこととして家事を実践している家庭が増えていることがうかがえます。カジヤル族、イクメンと言われているようです。夫婦の間で、より良きパートナーシップをつくることは、いろんなことを夫婦や家族間で話し合うことから始まります。

人権問題を考えることは、男性も女性も、一人の人間としてどう生きていくかを考えることでもあります。

女性を救済しようといふ考え方だけではないということです。今の社会を、男性も女性もどう生きるか、人と人が理解し合って考えを深めていくことが大切です。

れずに、自分たちの家族の幸せな在り方を試行錯誤して探つていった結果が、こういった家族の在り方だつたということでしょう。男女共同参画の意識を高めることは、あらゆる場面で人権が尊重され、男女それぞれが能力や個性を發揮することで、いっそう生き生きとした活動のある社会を創り出すことになるのです。単に女性を救済しようといふ考え方だけではないといふことです。今の社会を、男性も女性もどう生きるか、人と人が理解し合って考えを深めていくことが大切です。

『評』「悔しさを隠して笑う美人の友見えかくれする右の泣き黒子」。立江町品岡和美。来ないものを対比して美人の友の人間像が巧みに表現されており、その友への複雑な女ごころが、「見えかくれする泣き黒子」を通して伝わってくる。深い心理状態を見事に詠み込んでいる。

そこだけ五月とり残され

高架下の歎のごとく吠えたて

パトカー続く都会おぞまし

田浦町 西 照子

江田町 深田 伴子

ここしばし声を聞かぬと電話すれば  
一昨日かけたと孫娘の笑いぬ

母の日に娘の贈りくれしバッグ提げ

何處に行こうかと鏡の前に

赤石町 田原トシ子

スカイツリー初めて登れば棄するより

恐怖感なし妻と並びて

中田町 倉橋 正則

陽差し受け術後の窓を開け放ち  
安閑と過ごせる日々に感謝す

櫛渕町 松下 玉枝

軒下のわざかな土にフリージア都忘れのむらさき搖る  
新緑の豊かな匂い漂いて氏神様の森の静けき

神田瀬町 大西カヲル

ひのみね総合療育センター 関 政明

参考 小松島市市民意識調査

市人権推進課(教育庁舎1階)  
TEL 32-2122  
FAX 33-3525  
Mail: jinkensiushin@city.komatsushima.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇(29) 松並敦子・選